



2011年2月11日

みなさん、こんにちは。梅のたよりが聞かれる季節になりました。博物館の前にあるヒメツバキも、少しずつぼみを膨らませてきています。

● 新春特別展、終了

1月4日(火)より始まった、新春特別展『広重と北斎の東海道五十三次と浮世絵名品展』が、今月6日(日)で終了しました。1万5千人余りの方々にご来場いただきました。ありがとうございました。

広重・北斎の《東海道五拾三次》と、広重の《五拾三次名所図会》、大正時代の風景写真を並べて比較しながら楽しめる展示で、じっくり時間をかけてご覧になる方が多かったようです。

浮世絵の次は、『くらしのうつりかわり展』(12日(土)より開会)で昭和のくらしにタイムスリップ!こちらにも、ぜひお運びくださいね!



会場の様子

● 企画展『くらしのうつりかわり展 あかしさんちの一日』のご案内

まずは、ある一家のご紹介です…

あかしさん一家は、お父さんとお母さん、小学4年生のふみひろ君と小学2年生の妹ひろこちゃんの四人家族です。戦後間もない昭和20年代の明石に、あかしさん一家は住んでいました…

今年の『くらしのうつりかわり展』は、かつて活躍した道具や古い写真などにより、昭和20年代の“あかしさん”一家の生活の様子を展示室に再現します。また、昭和30年代に入って登場した電化製品など、今では懐かしい道具もご覧いただけます。昭和のくらしにタイムスリップすることができる『くらしのうつりかわり展』にぜひご来場下さいね。

会期：平成23年2月12日(土)～3月21日(月・祝) 会期中無休

観覧料：大人200円、大高生150円、中小生100円

20名以上の団体は2割引、高年手帳(65歳以上)・障害者手帳の提示で半額

開館時間：午前9時30分～午後6時30分(入館は、閉館の30分前まで)



白黒テレビ

昭和にくらす
あかしさんちに
遊びに来てね!

明日から、『くらしのうつりかわり展』が始まります。今年も、阿部元則さんの紙芝居やおもちゃ作りのワークショップを予定しています(詳しくは、HPへ)。ぜひ、ご参加くださいね。